

令和元年 10 月 18 日

全国体操関係者 各位

公益財団法人日本体操協会
コーチ育成委員会

2023 年度以降の全日本選手権大会における 指導スタッフへの資格義務付けについて（通知）

2019 年 4 月、公益財団法人日本スポーツ協会が管轄する公認スポーツ指導者制度の改定に伴い、今後、指導者には高い資質が求められると共に、公的な資格を所持し健全なスポーツ界の発展に寄与することが重視される時勢となりました。

公益財団法人日本体操協会（以下、本会）でもこの時代的な流れに遅れをとらないよう毎年 12 月に開催する公認コーチ養成専門科目講習会の充実を目指し、指導者育成に努力して参る所存です。

また、指導者育成の一環として、本会主催の最も重要な全日本選手権大会を対象として 2023 年度から監督・コーチなど競技エリア内で指導や補助に当たる関係者には、日本スポーツ協会公認コーチ資格（コーチ 3 以上）または本会が認定する専門科目講習会の修了を義務付けることとし、公的資格の普及に努めることとなりました。

（2019 年 7 月 （公財）日本体操協会 常務理事会承認事項）

未だ上記の資格をお持ちでない関係者は、是非、早い時期にご対応いただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

<お問い合わせ先>

公益財団法人日本体操協会

公認コーチ養成担当 大原

e-mail : ohara◆jpn-gym.or.jp

（◆を@にかえてください）